

(案)

# 体験型教育旅行受入マニュアル民泊編 概要版 (チェックリスト形式)

令和3年〇月  
紀州体験交流ゆめ倶楽部

	項 目	チェック欄
1	たくさんお金をかけたりせず、生徒には田舎のありのままの日常生活を体験させてください	
2	生徒との交流を一番大切にし、家族の一員のつもりで生徒を受け入れてください	
3	無理せず、受入を楽しもうという気持ちを持って、やりがいを見出そう	
4	ケガ、事故を起こさないように責任をもって生徒を指導し、できる限りの安全対策を行ってください	
5	病気や事故、トラブルが起こった場合は、事務局に電話で相談・報告してください	
6	アレルギーや持病のある生徒には、その対応を直接本人に確認してください ※なるべく他の生徒のいない所で	
7	生徒たちと話して、あらかじめ就寝時間と起床時間を決めてください	
8	料理は普段の家庭料理でOK。できれば、地元の食材（自分たちで獲ったものがさらによい）を使った郷土料理・田舎料理にしてください	
9	生徒たちとは必ず料理を一緒に作る体験をしてください。配膳・後片付けも共同作業で行ってください。	
10	食中毒事故、感染症等防止のため、徹底した手洗いの励行、清潔な調理器具の使用に努めてください。	
11	お風呂は「1人20分まで」など時間を決めてください	
12	温泉などの入浴施設には連れていかないでください。	
13	家庭状況などについて知られたくない生徒もいるので、積極的にこちらから聞かないようにしてください	
14	生徒には家庭にある常備薬を飲ませないでください。	
15	お土産は渡さないでください。ただし、体験で作った食品でないものは渡してもよいです。	
16	生徒たちと撮った写真は、基本的にSNSなどインターネット上に掲載しないでください	
17	喫煙は、生徒たちから離れた場所をお願いします	
18	生徒だけで外出させないようにしてください	
19	バスが見えなくなるまで、手を振って見送ろう	